

白岡市立大山小学校保護者意見 集計結果

はじめに

令和7年4月1日に白岡市立大山小学校を統廃合することが認められた場合を想定し、白岡市立大山小学校の保護者に対し別添資料「白岡市立大山小学校統廃合の流れ」を配布いたしました。
また、併せて、白岡市立大山小学校の統廃合に向けた保護者の意見を参考とするために調査を実施しました。
この調査結果について、次のとおり報告します。

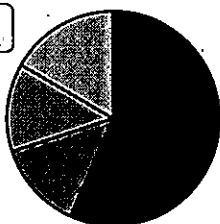
調査概要

- ・実施期間：令和6年1月17日（水）から25日（木）まで
- ・対 象：白岡市立大山小学校に通学する児童の保護者（37世帯）
- ・回 答 者：31世帯
- ・回 答 率：83.8%

質問1

資料の3ページ④統合先小学校に関する質問です。
統合先の小学校について、次の4点からお選びください。（1つをお選びください）
① 白岡市立西小学校 ② 白岡市立篠津小学校 ③ 学校選択制 ④ その他

集計結果



■西小学校 ■篠津小学校 ■学校選択制 ■その他

※無回答や複数回答については、その他としてカウントしています。

選択肢	選択世帯数	選択世帯割合
西小学校	4	12.9%
篠津小学校	4	12.9%
学校選択制	5	16.1%
その他	5	16.1%

①西小学校を選択した理由

- 兄弟姉妹が離れてしまう、別々の中学校に行くことがないようにしたいため（人数が多すぎることは気になります。）今現在、西小は教室が足りなく図工室を潰していると聞いているため、今後増えすぎてまた統合先が変わることのないようにしてもらいたい。
- おそらく西小を選ぶ方が多いと思うから、中学が白岡中なら西小を選ぶしかない。
- 上の子が白岡中だからです。
- 6年生の子が来年度から白岡中に行くので、兄弟姉妹で違う中学校は考えにくい。
- 学童で利用していたのと西小の子とは中学でも一緒になるから。
- 中学校との関係を考えて西小、白岡中が現在の形となっているため、兄弟がいる家庭もいるため、別々の学校を選択する理由がないため。
- 西小の学童を利用していた事があり、友達もいるため。
- 上の子が白岡中学校に通学しているため、西小学校が良いと思います。
篠津小になるのであれば、中学は篠津中か白岡中か選択できるようにしていただければありがたいです。
- 中学校はすでに白岡中に登校しているため、小、中学校とも変更になることは好ましくないと思う。
- 現在、西小の学童に通っており、西小の子と交流があるため。
- 今は、白岡中に通えているのに下の子は違う中学校になるのはおかしいと思います。
役員はどうするのですか。
- 現状、西小学校から白岡中学校へ進学する流れとなっており、上の子がいるため西小学校を選ぶしかないと考えています。
- 大山地区から近いから。
現在、兄弟姉妹がいる方は西小から白岡中に上がる方がスムーズだと思う。
- 学童が西小なので。
小学校卒業後は指定校が白岡中学校なので兄弟がいるお子さんは一緒に通学できると考えたため。
- 上の子が白岡中なので、中学校区を考えると西小。
もし中学校選択制ならどちらでも良い。どちらにしてもバスを出していただけないと行けない。

3

※記述回答については、漢字等の統一や個人が特定できないように配慮し一部文書を変更しております。

②篠津小学校を選択した理由②

- 篠津小以外考えられない。
- スポーツ活動で他校の児童と関わりを持つ機会があり、篠津小学校の雰囲気は、大山小の子もうちとけやすいと感じました。
また、直線距離で近くなるので、篠小→篠中に進学の方が部活動等で自転車通学が楽になるのかなと思いました。
- 西小が良いのではないかととも思いましたが、人数があまりに多く子ども達一人一人の声を聞きとることがとても難しいのではないかと思います篠津小学校にしました。
- 小学校だけではなく、中学校のことも考えるので、現時点の情報量だけで選び決定させるのは難しい。だが、どちらかという篠津小。
両方の意見をしっかりと聞き、理解を得られるよう対応してください。

③学校選択制を選択した理由

- 統合先を一つに絞る必要はないと思う。
既に意見が分かれているのだから、各家庭の自由にさせたい。
- 大山中が篠津中に統合された経緯から、大山地区は篠津とも関わりがあると思う。
- 保護者、子ども達に希望する学校へ行ってほしいため。
- 子どもの意見を優先したいため。
西小の学区に住宅地がどんどん増えていて、今以上に人数増えることが想定できるのでは？
- 統合先小学校を選択する前に、それぞれの小学校の様子を見てからのほうが判断しやすいと思うから。

4

④その他を選択した理由

- 理由として、児童数が少ないので1票の占める意味が大きく、令和7年4月までに子供が卒業するため、この設問に回答することはできない。
- 関係性では西小ですが距離的には篠津と案に書かれているとおり、その点が問題です。
なぜなら、学区審議会で区割りを変更する際には当然、地理的な条件が出てくるわけで、現時点で西小を選んだとしても、何年かで篠津へということでは困ります。
何年後には、こういう区割りに変更されますというのを先に示していただきたいです。
- 分かりません。市が学区で決めてもらえば良いと思う。
中学校は白中？篠中？なぜ保護者の希望をとるのかも分からない。
- 様々なことを考えると西小とも篠津小とも、今の時点では選べません。
1クラスあたりの人数やバスの有無、お友達がどう選ぶか。

「令和7年度に篠津小学校と大山小学校が統合した場合」の児童数の推移

篠 津 小 学 校		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特別支援学級	合計
令和5年度	児童数	62	76	84	98	71	72	9	472
	学級数	2	3	3	3	2	2	2	17
令和6年度	児童数	83	61	76	84	98	71	9	482
	学級数	3	2	3	3	3	2	2	18
令和7年度	児童数	76	88	67	82	96	108	14	531
	学級数	3	3	2	3	3	4	2	20
令和8年度	児童数	80	76	88	67	82	96	14	503
	学級数	3	3	3	2	3	3	2	19
令和9年度	児童数	70	80	76	88	67	82	12	475
	学級数	2	3	3	3	2	3	2	18
令和10年度	児童数	74	70	80	76	88	67	11	466
	学級数	3	2	3	3	3	2	2	18
令和11年度	児童数	63	74	70	80	76	88	12	463
	学級数	2	3	2	3	3	3	2	18

「令和7年度に西小学校と大山小学校が統合した場合」の児童数の推移

西 小 学 校		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特別支援学級	合計
令和5年度	児童数	109	120	117	116	137	114	27	740
	学級数	4	4	4	4	4	3	4	27
令和6年度	児童数	131	109	120	117	116	137	29	759
	学級数	4	4	4	4	4	4	5	29
令和7年度	児童数	129	136	114	125	128	126	29	787
	学級数	4	4	4	4	4	4	5	29
令和8年度	児童数	108	129	136	114	125	128	30	770
	学級数	4	4	4	4	4	4	5	29
令和9年度	児童数	128	108	129	136	114	125	29	769
	学級数	4	4	4	4	4	4	5	29
令和10年度	児童数	123	128	108	129	136	114	30	768
	学級数	4	4	4	4	4	4	5	29
令和11年度	児童数	100	123	128	108	129	136	30	754
	学級数	3	4	4	4	4	4	5	28

白岡市立大山小学校の統合先のメリット・デメリット

	メリット	デメリット
篠津小学校に 統合した場合	○大山小学校区からの距離が近い。 ○令和7年度に20学級となるが、特別教室を普通教室とすることで対応可能なため、教室に余裕がある。	○現在、西小学校敷地内の学童保育所を利用して いる児童は、篠津小学校敷地内の学童保育所を 利用することになり、仲良くなった西小学校の 児童と別れることになる。 ○中学校が篠津中学校となるため、兄弟が白岡中 学校に通学している場合、別々の学校に通学す ることになる。
西小学校に 統合した場合	○これまでも大山小学校と交流事業を実施して いる。 ○現在、大山小学校児童の学童保育所入所者は、 西小学校敷地内にある学童保育所を利用して いるため、引き続き利用できる。 ○大山小学校と西小学校の中学校区は、同じ白岡 中学校である。	○これまで、イングリッシュルームや図工室を普 通教室とすることで対応してきた。今後は、コ ンピュータ室を普通教室とすることで対応可 能であるが、教室に余裕はない。

令和7年度に西小学校の一部（新田区）が南小学校の学区となった場合

南 小 学 校		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特別支援学級	合計
令和5年度	児童数	107	112	116	117	111	122	19	704
	学級数	4	4	4	4	4	4	4	28
令和6年度	児童数	84	108	112	115	117	112	14	662
	学級数	3	4	4	4	4	4	4	27
令和7年度	児童数	123	101	122	122	131	130	14	743
	学級数	4	3	4	4	4	4	4	27
令和8年度	児童数	106	123	101	122	122	131	14	719
	学級数	4	4	3	4	4	4	4	27
令和9年度	児童数	119	106	123	101	122	122	15	708
	学級数	4	4	4	3	4	4	4	27
令和10年度	児童数	129	119	106	123	101	122	16	716
	学級数	4	4	4	4	3	4	4	27
令和11年度	児童数	123	129	119	106	123	101	18	719
	学級数	4	4	4	4	4	3	4	27

西 小 学 校 (令和7年度から大山小が統合された場合)		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特別支援学級	合計
令和5年度	児童数	109	120	117	116	137	114	27	740
	学級数	4	4	4	4	4	3	4	27
令和6年度	児童数	131	109	120	117	116	137	22	752
	学級数	4	4	4	4	4	4	5	29
令和7年度	児童数	104	114	95	110	101	103	29	656
	学級数	3	4	3	4	3	3	5	25
令和8年度	児童数	86	104	114	95	110	101	30	640
	学級数	3	3	4	3	4	3	5	25
令和9年度	児童数	110	86	104	114	95	110	29	648
	学級数	4	3	3	4	3	4	5	26
令和10年度	児童数	98	110	86	104	114	95	30	637
	学級数	3	4	3	3	4	3	5	25
令和11年度	児童数	77	98	110	86	104	114	30	619
	学級数	3	3	4	3	3	4	5	25

西 小 学 校 (令和7年度から大山小が統合された場合)		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特別支援学級	合計
令和5年度	児童数	109	120	117	116	137	114	27	740
	学級数	4	4	4	4	4	3	4	27
令和6年度	児童数	131	109	120	117	116	137	22	752
	学級数	4	4	4	4	4	4	5	29
令和7年度	児童数	109	119	100	115	112	113	29	697
	学級数	4	4	3	4	4	4	5	28
令和8年度	児童数	90	109	119	100	115	112	30	675
	学級数	3	4	4	3	4	4	5	27
令和9年度	児童数	110	90	109	119	100	115	29	672
	学級数	4	3	4	4	3	4	5	27
令和10年度	児童数	100	110	90	109	119	100	30	658
	学級数	3	4	3	4	4	3	5	26
令和11年度	児童数	79	100	110	90	109	119	30	637
	学級数	3	3	4	3	4	4	5	26

令和7年度に西小学校の一部（山区）が南小学校の学区となった場合

南 小 学 校		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特別支援学級	合計
令和5年度	児童数	107	112	116	117	111	122	19	704
	学級数	4	4	4	4	4	4	4	28
令和6年度	児童数	84	108	112	115	117	112	14	662
	学級数	3	4	4	4	4	4	4	27
令和7年度	児童数	119	103	128	130	135	135	14	764
	学級数	4	3	4	4	4	4	4	27
令和8年度	児童数	112	119	103	128	130	135	14	741
	学級数	4	4	3	4	4	4	4	27
令和9年度	児童数	118	112	119	103	128	130	15	725
	学級数	4	4	4	3	4	4	4	27
令和10年度	児童数	131	118	112	119	103	128	16	727
	学級数	4	4	4	4	3	4	4	27
令和11年度	児童数	115	131	118	112	119	103	18	716
	学級数	4	4	4	4	4	3	4	27

西 小 学 校 (山区)		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特別支援学級	合計
令和5年度	児童数	109	120	117	116	137	114	27	740
	学級数	4	4	4	4	4	3	4	27
令和6年度	児童数	131	109	120	117	116	137	22	752
	学級数	4	4	4	4	4	4	5	29
令和7年度	児童数	108	112	89	102	97	98	29	635
	学級数	4	4	3	3	3	3	5	25
令和8年度	児童数	80	108	112	89	102	97	30	618
	学級数	3	4	4	3	3	3	5	25
令和9年度	児童数	110	80	108	112	89	102	29	630
	学級数	4	3	4	4	3	3	5	26
令和10年度	児童数	96	110	80	108	112	89	30	625
	学級数	3	4	3	4	4	3	5	26
令和11年度	児童数	85	96	110	80	108	112	30	621
	学級数	3	3	4	3	4	4	5	26

西 小 学 校 (令和7年度から大山小が統合された場合)		1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	特別支援学級	合計
令和5年度	児童数	109	120	117	116	137	114	27	740
	学級数	4	4	4	4	4	3	4	27
令和6年度	児童数	131	109	120	117	116	137	22	752
	学級数	4	4	4	4	4	4	5	29
令和7年度	児童数	113	117	94	107	108	108	29	676
	学級数	4	4	3	4	4	4	5	28
令和8年度	児童数	84	113	117	94	107	108	30	653
	学級数	3	4	4	3	4	4	5	27
令和9年度	児童数	110	84	113	117	94	107	29	654
	学級数	4	3	4	4	3	4	5	27
令和10年度	児童数	98	110	84	113	117	94	30	646
	学級数	3	4	3	4	4	3	5	26
令和11年度	児童数	87	98	110	84	113	117	30	639
	学級数	3	3	4	3	4	4	5	26

